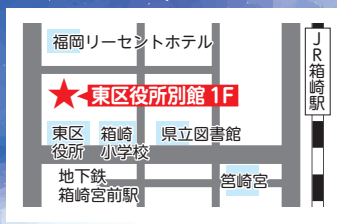
社協だより
2026年・秋号
NO. 140
ふくしのまち 福岡
東区版



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
東区社協事務所（東区社会福祉協議会）
福岡市東区箱崎2-54-27 東区役所別館1階
TEL：092-643-8922　FAX：092-643-8923
Eメール：higashiku@fukuoka-shakyo.or.jp



あなたの“なんかちょっと嬉しい”居場所に
「大人のいいなホール～おヒマなら来てよネ♪～」

気軽にゆっくり過ごせる居場所が、5月から始まりました。住民にとって自分の身体の状態を知り、日常の役立つ情報を得ることのできる“なんかちょっと嬉しい”居場所が、少しずつ広がっています。



▲ウォーキング前は専門スタッフと一緒に準備運動からスタート



▲最近の生活や身体のことについて話が弾んでいます

この居場所はイオンモール香椎浜が主催し、東区内の医療・福祉専門職の有志が協力し、さまざまなコーナーを設置しています。血圧測定コーナーでは、測定をきっかけに「実は親のことで気になることがあって」といった気軽な相談が生まれています。相談の内容に応じて、適切な相談窓口や医療機関への橋渡し役を担っています。

子ども食堂等さまざまな居場所づくりが広まる中、多世代が集まるショッピングモールに来られる方にとって、医療・福祉をより身近なものとして考えるきっかけづくりになっています。東区社協では、このような居場所を多様な場所で開催できるように、取り組んでまいります。

「大人のいいなホール～おヒマなら来てよネ♪～」
日時：毎月第3火曜日10:30～15:00
会場：イオンモール香椎浜　2階　イオンホール（献血ルーム横）
主催：イオンモール香椎浜
協力：東区地域保健福祉課、東区事業所ネットワーク有志の皆さま、福岡オトナビ
東区社協事務所

香陵校区

ふれあいネットワーク活動が拡大中

香陵校区では、地域住民が関係機関等と連携し、高齢者世帯等を対象に見守りを行なう「ふれあいネットワーク活動」の充実をめざしています。校区社協を中心に、活動拡大のための働きかけを行ない、令和8年度は3つの自治会が新たに活動を開始しました。

また、7月には「ふれあいネットワーク」をテーマに地域ボランティア講座を実施し、自治会ごとの活動状況や困りごと等、活発な情報交換が行なわれました。集合住宅のみで構成される校区であるため、見守り活動の難しさはありますが、外からの見守り（電気の点消灯や洗濯物等の確認）を行ない、取組みを継続していきます。



▲各班で見守り活動について情報交換を行なう様子

西戸崎校区

“おひさま隊”で広がる地域の見守り

海に囲まれた西戸崎校区は、長年この校区で暮らす住民も多く、日頃からご近所同士のつながりを大切にしています。高齢者や障がいのある方々が安心して暮らせるよう、校区社協や自治会長を中心に「おひさま隊」を結成し、安否確認や声かけ等、地域住民に寄り添った見守り活動を行なっています。

年2回の研修会では、高齢者等に役立つ情報の共有や活動の振り返りを行ない、見守りマップの更新や個別避難計画の作成にも取り組んでいます。

日頃のつながりを防災にも生かし、災害時にも支え合える地域づくりを進めています。


▲各町に分かれて見守りマップを更新している様子

地域福祉活動の実施と個人情報の共有　～出前講座をぜひご活用ください～

福岡市社協では、「地域福祉活動における個人情報共有化に関する取扱いの指針（改訂版）」を活用した出前講座を実施しております。

見守り活動や生活支援等、地域福祉活動を進めるには、活動者間で要支援者の個人情報を共有することが不可欠ですが、その取扱いで悩んだ経験がある方も多くいらっしゃいます。

本講座は、同指針作成に携わった弁護士や大学教授等が講師となり、時間は90分～120分程度です。個人情報共有のためのポイント説明や、活動に携わる方たち同士で学ぶワークショップを行ないます。

講座の申込は、東区社協までご連絡ください。


▲個人情報の取扱いについての話し合いの様子

受講者の声

＜参考になった、印象に残ったこと＞
・同意の取り方、情報の共有化の方法を学ぶことができた。
・個人情報の取扱いは難しい印象だったが、やり方等々をきちんと把握して行なえば良いということがよく分かった。
＜地域活動で今後取り組みたいこと＞
・連携のための話し合いをもっと行なっていきたい。



